

2015 兵庫県立大学・釜山大学共同国際会議 (2015 부산대학교・효고현립대학교 공동국제학술대회)

# 東アジアにおける多文化社会の現状と課題 ： 日韓比較

(동아시아의 다문화사회 현상과 과제 : 한일비교)



開催日時: 2015年 8月 26日(水) 8:50~17:00

場所: ひょうご国際プラザ (효고 국제플라자)

主催: 兵庫県立大学政策科学研究所 (효고현립대학교 정책과학연구소), 釜山大学社会科学研究院 (부산대학교 사회과학연구원)

共催: NPO法人神戸定住外国人支援センター (NPO법인 고베정주외국인지원센터)

後援: 韓国研究財団 (한국연구재단)

## 兵庫県立大学政策科学研究所主催による国際シンポジウム開催

2015年8月26日(水)、兵庫県立大学政策科学研究所と韓国・釜山大学社会科学研究院の共同主催による国際シンポジウム『東アジアにおける多文化社会の現状と課題：日韓比較』が開催された。

本大学政策科学研究所と釜山大学社会科学研究院の共同による国際シンポジウムは、去年釜山大学で第一回が開催され、本年は2回目で政策科学研究所がホストとなり、ひょうご国際プラザで開催された。

韓国側からは17名もの研究者や学生が来日参加し、4名の発表があった。日本からは、兵庫県立大学政策科学研究所の野津教授と環境人間学部の乾准教授の発表があった。また、釜山大学学生と本学学生のポスター発表も行われ、学生同士の国際交流も活発に行われた。

主な研究発表テーマは次のようであった。

- ・ 韓国の犯罪ニュース報道に現れる外国人たち
- ・ 韓国の結婚移住女性の健康情報へのアクセス
- ・ 兵庫のベトナム人コミュニティの現状と課題
- ・ 韓国における移住労働者の人権を改善するための勧告の含意と社会的な影響
- ・ 韓国における多文化社会に向けての条例の現状と課題
- ・ 兵庫県における外国人児童生徒の現状と多文化共生社会に向けた課題
- ・ 日韓大学生の多文化共生に対する比較意識調査の報告
- ・ 日本社会での「多文化共生」を考えるー比較の視点から

前日の台風通過で、シンポジウムの開催が危ぶまれたが、幸い天気も回復したため、午前と午後の参加者延べ人数は80名を超え、盛況であった。参加者からの活発な意見交換や個人同士の積極的な交流もあり、有意義な国際シンポジウムとなった。

